

私立大学図書館協会東地区研究部
2006年度第8回運営委員会議事録

- 日 時 : 2007年3月14日(水) 14:00~17:00
場 所 : 国士館大学附属図書館 4階 AVホール
出席者 : [現運営委員]
秋沢久美子(駒澤大学:次期継続)、石原智子(慶應義塾大学)、久世泰子(東京経済大学)、佐藤研一(立正大学)、長岡三智子(早稲田大学)、野口真生(大正大学)、前之園香世子(昭和女子大学)
[現研究部担当理事校](国士館大学)
齊藤 毅、渡辺美好、相田 勉(次期運営委員)、笹岡文雄
[次期運営委員]
山下智美(帝京大学) 佐々木真理子(共立女子大学)、加藤早苗(早稲田大学)、佐藤裕子(慶應義塾大学) 中尾拓史(東京理科大学)
[次期研究部担当理事校](東京経済大学)
丸本操、小野昭美、関達朗
[オブザーバー] 浮塚利夫(明治大学:研修委員長)
欠席者 : [現運営委員] 五十嵐明子(法政大学)
[次期運営委員] 古山悟由(國學院大学)

議事に先立ち、新旧運営委員、現研究部担当理事校、次期研究部担当理事校、研修委員長の自己紹介を行った。

議 題 :

1. 次期運営委員(2007—2008年度)及び研修委員(2006—2007年度)について
研究部担当理事校より、「次期運営委員と研修委員について」(資料1)に基づいて説明があり、了承された。
2. 2006年度研究部活動報告及び2006年度中間決算報告について
研究部担当理事校より、「2006年度研究部活動報告」(資料2-1)、「2006年度研究部(中間)決算報告書」(資料2-2)について報告があり了承された。なお、決算報告書は監事校の会計監査を経て、活動報告と併せ東地区部会総会で承認を受けることになるとの説明があった。
3. 2007年度研究部活動計画(案)及び2007年度研究部予算(案)について
研究部担当理事校より、「2007年度研究部活動計画(案)」(資料3-1)、「2007年度研究部予算(案)」(資料3-2)に基づき説明があり、了承された。なお、活動計画(案)及び予算(案)は東地区部会総会で承認を受けることになるとの説明があった。

4. 研究分科会会員追加募集について
議題7の「月例会担当理事校について」で、まとめて報告された。
5. 研究部担当理事校の引継について
研究部担当理事校より、「東地区部会研究部業務引継説明会次第」（資料4-1）に基づき、3月7日に次期研究部担当理事校東京経済大学へ引継を行ったとの報告があった。また、「分科会関連業務の分担について」（資料4-2）に基づき、理事校の業務のうち研究分科会に関連した業務の分担について説明があった。
6. 更新担当理事校の引継について
更新担当理事校昭和女子大学より、「研究分科会更新担当校の引継について」（資料11-1）に基づき、担当業務について説明があった。「研究分科会变遷史」（資料11-2）は、前任校和光大学が作成した資料を追記したものである旨報告があった。
7. 月例会担当理事校について
月例会担当理事校立正大学より、「月例会担当校の引継について」に基づき、担当業務について説明があった。また、2月に行った研究分科会会員の追加募集では8分科会が募集し、2分科会、2名の中途参加（正会員1名、正ML会員1名）があった。これとは別に、会員交替による中途参加1名（正会員）があるとの報告があり、承認された。
8. 研究分科会マニュアル等の改訂について
研究部担当理事校より、「研究分科会マニュアル2006年度」（資料5-1）について説明があった。引き続き、「分科会助成金の改訂について」（資料5-2）、「特別助成金の改訂について」（資料5-3）、「特別助成金申請書」（資料5-4）、「特別助成金交付基準」（資料5-5）、「夏期研究合宿開催地について」（資料5-6）、「研究分科会の会計処理に関するガイドライン」の改訂について」（資料5-7）について説明があり、これらは2006年度運営委員会で既に承認されているので、「研究分科会マニュアル2007年度」に反映して欲しい旨依頼があった。
合同会議の説明のなかで、協会HPの利用については研究部担当理事校から選出されたHP委員がこれまで直接説明している慣例である旨、付言があった。
9. 研究分科会予算繰越金の縮減について
研究部担当理事校より、「研究分科会予算繰越金の縮減について」（資料6）に基づき、昨年春、監事校から注意のあった研究分科会で高額となる繰越金の予算縮減対策について説明があり、了承された。また、この件は2006年度研究部の会計監査を受けるとき監事校へ報告する旨説明があった。
10. 研究分科会の課題について
研究部担当理事校より、「研究分科会の運営上の問題点について」（資料7-1~4）に基づき、研究分科会から提出された経緯、対応策について説明があった。問題によっては未解決のものもあるので、次期研究部担当理事校・運営委員会で検討していただ

きたい旨、要請があった。「資料組織研究分科会・事務局担当に関する引継事項」（資料 7-5）についても説明があり、今後の対応策としては、次期研究分科会会員募集の際に、資料組織研究分科会前代表と調整を取って進めることでした。

1 1. 研修委員会の活動について

浮塚研修委員長より、「2006 年度研修委員会の総括（メモ）」（資料）に基づいて、2006 年度研修会の活動報告及び 2007 年度活動計画について説明があった。

1 2. 協会 HP について

研究部担当理事校より「私立大学図書館協会ディレクトリへのリクエスト数」（資料 8-1）「私立大学図書館協会ホームページ分科会別リクエスト数（2006-2007 年）」（資料 8-2）について説明があった。

1 3. 役員会の報告について

研究部担当理事校より、「2007 年度事業計画（案）」について（資料 9-1）「第 68 回（2007 年度）私立大学図書館協会総会・研究大会」（資料 9-2）「2007 年度私立大学図書館協会東地区部会事業計画（案）」（資料 9-3）「2007 年度私立大学図書館協会東地区部会総会・館長会・研究講演会（案）」（資料 9-4）に基づき説明があった。

1 4. その他

研究部担当理事校より、「私立大学図書館協会組織図」（資料 10-1）「2007 年度私立大学図書館協会スケジュール」（資料 10-2）「2007-2008 年度運営委員名簿」（資料 10-3）「2006-2007 年度研修委員名簿」（資料 10-4）に基づき説明、確認があった。

以 上